

## 7 番（小川義昭君）

今ほど市長から答弁がありましたように、やはり市民が本当に安心して住み続けることはもちろんのこと、市外からもやはりこの白山市に住んでみたいと思われるようなまちづくり、そして白山市の未来への道筋を見据えたような第2次総合計画となることを御期待いたします。

そして、ふるさと館におかれましては、やはり白山市の玄関口でもあるということから、飲食なども提供できるようなおもてなしの館というような形での当然バリアフリーも含めての改修もひとつどうか御検討くださいますようお願いいたします。

次に、このたびの第2次白山総合計画の策定を機に、また、選挙権も18歳となったことも相まって、私は将来の白山市を担う中学生や小学生に自分たちの住んでいるまちが今後どのような姿になるのか知ってもらうためにも、総合計画の副読本を作成し授業の一環に取り入れたらいかかなと考えております。

その手だてとして、総合計画をお年寄りや子供たちでもわかりやすく理解できるように表現した漫画版の冊子を作成するのが妙案と考えますが、市長の御見解をお伺いいたします。